

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problems Mailbox.**

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-105593

(43)公開日 平成10年(1998) 4月24日

(51)Int.Cl.⁹

識別記号

F I

G 0 6 F 17/50

B 4 2 F 17/00

G 0 6 F 17/60

G 0 6 F 15/60

B 4 2 F 17/00

G 0 6 F 15/21

15/60

6 8 0 B

Z

3 3 0

6 0 1 A

審査請求 未請求 請求項の数 3 O L (全 9 頁)

(21)出願番号

特願平8-260449

(22)出願日

平成 8 年(1996)10月 1 日

(71)出願人 390007146

株式会社アイティーオー

愛知県名古屋市中村区名駅 4 丁目 5 番27号

(72)発明者 伊藤巳紀雄

東京都足立区西新井 4 丁目 2 番14-601号

(74)代理人 弁理士 宇高 克己

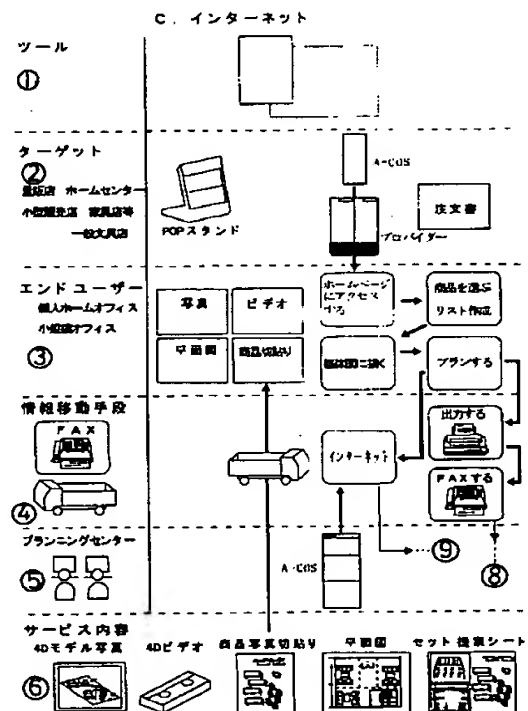
(54)【発明の名称】 室内装備品のプランニングシステム

(57)【要約】

(修正有)

【課題】電子カタログ (CD-ROM) のデータインターネット或いはイントラネットに接続して他のパソコン相互間で、送受信を行い、室内装備品のプランニングを的確且つ迅速に制作できるプランニングシステムの提供。

【解決手段】パソコン本体と、パソコンに搭載する電子カタログ (CD-ROM) と、電子カタログ (CD-ROM) のデータを情報発信プロバイダーを介して他のパソコン相互間で送受信を行うと共に、電子カタログ (CD-ROM) としては、室内装備品の形状・構造・材質・色調・模様等のデータを記憶可能で、かつ各室内装備品の所定のデータの編集も可能で、しかも各室内装備品のデザインをパソコンに装備する簡易なCADシステムにより内容の書き換え或いは変更が可能に構成し、また、前記電子カタログ (CD-ROM) には、躯体図及び所定の室内装備品を配置したモデルセットあるいはモデルプランをデータとして記憶する。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 パソコン本体と、該パソコンに搭載する電子カタログ（CD-ROM）と、前記パソコンに搭載する電子カタログ（CD-ROM）のデーターを情報発信プロバイダーを介してインターネット或いはイントラネットに接続して他のパソコン相互間で電子カタログ（CD-ROM）のデーターが送受信できるようにしたことを特徴とする室内装備品のプランニングシステム。

【請求項 2】 前記電子カタログ（CD-ROM）は、室内装備品の形状・構造・材質・色調・模様等のデーターの記憶が可能で、かつ各室内装備品の所定のデーターの編集も可能で、しかも各室内装備品のデザインをパソコンに装備する簡易な CAD システムを利用することにより書き換え変更できるように構成されていることを特徴とする請求項 1 記載の室内装備品のプランニングシステム。

【請求項 3】 前記電子カタログ（CD-ROM）には、躯体図や所定の室内装備品を配置したモデルセットあるいはモデルプランがデーターとして記憶されていることを特徴とする室内装備品のプランニングシステム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は室内装備品のレイアウトあるいはプランニングを行なうに当たってパソコンに搭載する電子カタログ（CD-ROM）のデーターを利用することができ、しかも電子カタログ（CD-ROM）のデーターを情報発信プロバイダーを介してインターネット或いはイントラネットに接続して他のパソコン相互間で、所定のデーターの送受信が行え、以て室内装備品のプランニングを的確にしかも迅速に制作できるようにした室内装備品のプランニングシステムに関するものである。

【0002】

【背景の技術】 オフィスや住居における室内装備品のレイアウト表示は通常二次元的にすなわち平面図を用いて行なわれる。しかしプランナにとっても顧客にとっても平面的な情報から三次元空間の実際の室内装備品の配置状態を認識または想像することはむづかしいことである。そのためプランニングに時間がかかったり、ひどい場合にはレイアウト・ミスが生じることがあった。

【0003】 殊に、現在の様に種々の商品を沢山掲載した写真・印刷方式の総合カタログ乃至室内装備品毎に区別した商品群別カタログ、モデルプラン等を参照して室内装備品を決定し、同時にプランニングを行うケースに於いては、顧客が総合カタログ等を手にして注文するのであるが、周知のように総合カタログ等に掲載された商品は、机、椅子、書棚等の商品を見ても形状、構造、材質、色調、模様等の若干の差異でもって区分されており、従ってこれらを利用して顧客の目的、要望を満足させる特定の商品を的確に決定することは至難の技であ

る。

【0004】 このことは、当該カタログを日常使い慣れたプランナであっても同様である。殊に、現在のように各商品毎に個別化コード番号が付されている場合は、顧客が要望する所望の室内装備品を迅速、かつ的確に特定することが非常に煩雑であり、顧客とプランナとの意思の疎通が充分に行えないと言った問題が有った。また、逆に、顧客がショールーム等で展示品を見てプランニングを要求する様な場合は、顧客が要求する室内装備品がどのような室内装備品であるかは、感覚的には容易に判断することが可能であっても、当該室内装備品を総合カタログ乃至商品群別カタログ等で特定することは非常に煩雑であると共に、目的とする空間に当該室内装備品等が実際に配置されている感覚を的確にイメージするようなことは極めて困難なことであり、従って的確なプランニングを実施することが出来ない等の問題が有った。

【0005】 そこで、上記の問題点を解消する一手段として、パソコン等を利用した三次元グラフィック表示により室内等の所定の空間に室内装備品を実際に配置することで現実的なレイアウト感覚を得ることの出来るレイアウトシステムも開発されているが、従来のレイアウトシステムは、当該パソコンが装備されているショールーム等でしか利用することが出来ず、その利用範囲も限定され、室内装備品のカタログをはじめモデルプラン等のデーターも少なく今後の開発が待たれている。

【0006】

【発明が解決しようとする課題】 本発明は以上の事情を考慮してなされたものであり、室内装備品のレイアウトあるいはプランニングを行なうに当たってパソコンに搭載する電子カタログ（CD-ROM）のデーターを利用することができ、しかも電子カタログ（CD-ROM）のデーターを情報発信プロバイダーを介してインターネット或いはイントラネットに接続して他のパソコン相互間で、所定のデーターの送受信が行え、以て室内装備品のプランニングを的確にしかも迅速に制作できるようにした室内装備品のプランニングシステムを提供することにある。

【0007】

【課題を達成するための手段】 本発明では上記の目的を達成するために、パソコン本体と、該パソコンに搭載する電子カタログ（CD-ROM）と、前記パソコンに搭載する電子カタログ（CD-ROM）のデーターを情報発信プロバイダーを介してインターネット或いはイントラネットに接続することにより他のパソコン相互間で電子カタログ（CD-ROM）のデーターの送受信を行うと共に、前記電子カタログ（CD-ROM）としては、室内装備品の形状・構造・材質・色調・模様等のデーターの記憶が可能で、かつ各室内装備品の所定のデーターの編集も可能で、しかも各室内装備品のデザインをパソコンに装備する簡易な CAD システムを利用するこ

3

とにより書き換え変更が可能に構成し、また、前記電子カタログ（CD-ROM）には、躯体図及び所定の室内装備品を配置したモデルセットあるいはモデルプランをデーターとして記憶する。

【0008】

【作用】上記のように構成したので、プランナはこの室内装備品のプランニングシステムを活用することにより電子カタログ（CD-ROM）に記憶された種々の室内装備品の形状、構造、材質、色調、模様をはじめ所定のモデルプラン等を迅速に検索してパソコンの画面に表示し、もって顧客が意図する所定のレイアウトを得る。

【0009】また、この室内装備品のプランニングシステムは、パソコンに搭載する電子カタログ（CD-ROM）のデーターを情報発信プロバイダーを介して開設するインターネット或いはイントラネットのホームページに入力することができるから、パソコンを装備する場所では、当該ホームページのデーターをリアルタイムで検索して遠隔地等と送・受信することもでき、従って非常に広範囲な領域で顧客が意図する所定の室内装備品のプランニングを行うことが可能である。

【0010】

【実施例】以下、本発明に係る室内装備品のプランニングシステムの実施例について図面を参照して説明する。図1乃至図3は本発明に係る室内装備品のプランニングシステムを利用して所定の室内装備品のプランニングの一実施例の説明図である。

【0011】同図中、Aは、従来のオフィス生活カタログ（室内装備品を印刷した、例えば総合カタログ）を利用して室内装備品のプランを実施する手順を図式化したものである。B、Cは本発明に係る室内装備品のプランニングシステムにより、所定の室内装備品のプランを実施する手順を図式化したものである。

【0012】図中、 は、プランニングツール、 はターゲット（例えば、量販点・ホームセンター・小型販売店・家具店・一般文具店等）、 はエンドユーザー（例えば、個人ホームオフィス・小規模オフィス）、 はエンドユーザーがプランニングした所定のプランを伝達するための情報移動手段、 はプランニング・センター（例えば、前記 を介して伝達されてくるエンドユーザーのプランを詳細に検討するセンターである。）、 はプランニング・センターで作成したプランをエンドユーザーに提供する手段（立体写真、ビデオ、商品写真の切貼り、躯体図に室内装備品を配置した平面図、セット提案シート）である。

【0013】ところで、前述した従来のオフィス生活カタログ（室内装備品を印刷した、例えば総合カタログ）を見ながら室内装備品のプランを実施する場合は、躯体図上に所定のチェア、デスク、テーブル、パーティション等を所望の位置に配列して意図するレイアウトを行う。そして、前記躯体図上でのレイアウトが終了する

4

と、当該躯体図を含む全体を写真、コピー等に写した後、ファックスを利用してプランニング・センターに送る。上記のファックスを受信したプランニング・センターは、エンドユーザーが作成したレイアウトを詳細に検討しつつユーザーが行ったレイアウトの修正を行い、その結果をモデル写真、ビデオ等に納めてエンドユーザーに送付する。

【0014】そして、上記の結果を受け取ったエンドユーザーは、プランニング・センターの結果に基づいて当該室内装備品の発注を行って室内装備品のプランの実現化を図る。なお、図1乃至図3中に表記した ～ は、図面相互間での接続関係を示す表示である。

【0015】一方、本発明に係る室内装備品のプランニングシステム、すなわち、前述したB、Cのプランニングシステム、例えば図4乃至図6に表記した電子カタログ（CD-ROM）を利用して所定の室内装備品のプランを実施する場合は、エンドユーザーは、電子カタログ（CD-ROM、このCD-ROMには、室内装備品の形状・構造・材質・色調・模様等のデーターや、各室内装備品の所定のデーターの編集および各室内装備品のデザインの書き換え変更が可能なソフトである。）を購入し、該電子カタログ（CD-ROM）をパソコン本体に搭載し、該電子カタログ（CD-ROM）を所定の操作要領にしたがい操作してエンドユーザーの意図する室内装備品のプランを実施する。

【0016】ところで、前記電子カタログ（CD-ROM）は、例えば従来のオフィスカタログの内容すべてを網羅しながら、パソコンを所有するエンドユーザー自身が容易に所望のプランニングを実施することができるソフトが記憶されたものであり、記憶されている全ての室内装備品のデーターは、容易に編集、デザインの書き換え変更も可能なソフトとして開発されたものであって、当該電子カタログ（CD-ROM）のパソコンにおける操作は、例えばデーターとして所持する全てのデーターの読み出し、書き込み操作をはじめ室内装備品のセレクト、プランニング、さらには躯体図等の作成に当たってもパソコンが装備する簡易なCADソフトにより、ゲーム感覚で作成することが可能なように構成されたものである。

【0017】以下、上記の室内装備品のプランニングシステムにより、実際のレイアウトの状況を説明する。まず、プランナは 前述した電子カタログ（CD-ROM）をパソコンに装備する。そして、電子カタログ（CD-ROM）が立ち上がると、ディスプレイ上に初期画面としてオフィス生活カタログの案内が表示される。そして、この初期画面に続いて自動的に初期メニュー画面（例えば、カタログを見たい、商品を選びたい、プランニングをしたい等）が表示される。この初期メニューには、操作手順として同じ画面内にお望みの面に触れてください等のメッセージが表示される。X、初期メニュー

中、カタログを見たいに触れた場合に付いて説明する。

【0018】この場合は、次の表示として『カタログを見ましょう』の画面が表示される。この画面には、カタログをめくるためのメッセージ（次頁、前頁、自動、分類別）が表示される。例えば、次頁をクリックすると、モデルプラン集画面（例えば、オフィスに収容する人数に応じたモデルプランの例示がされている。）が表示される。そして、画面上に表示されたモデルプランの小画面をタッチするとタッチしたモデルプランの拡大画面が表示される。また、次頁をクリックするとカタログ画面／見開き頁が次画面として表示される。この見開き頁において表示された写真へのタッチ入力で、所望の商品の選択がされる。また、選択された商品にタッチすることにより当該商品の拡大写真が表示される。

【0019】そして、上記の画面を見ながら所望の商品にタッチした場合は、当該商品の選択と、同時に備品リストへの書き込み（パソコンの内部で）が行われる。こうして選択された商品を全部確認したい場合は、備品リストアイコンにタッチすることで選択した備品の全てを見ることができる。上記で選択した商品の購入を希望する場合は、選択商品一覧画面へ移行し、当該画面をプリントアウトしてメーカーないしディーラーへの注文・発注書とする。Y、初期メニュー中、商品を選びたいに触れた場合に付いて説明する。

【0020】この場合は、次の表示として『備品リスト製作』の画面が表示される。この画面には、カタログをめくるためのメッセージ（カタログ、躯体図、リスト）が表示される。例えば、備品の選択を行うには、カタログをめくりながら、選択すべき商品にタッチしてリストに書き込む。そして備品リストの作成が完了すると、次に、躯体図の表示をクリックし、躯体図を表示させ、この躯体図と並べて備品リストを表示し、こん備品リストに書き込まれた所望の備品にタッチし、当該備品を躯体図の所望の位置に移動させて備品が配置された躯体図を製作する。

【0021】以上によって、製作された備品を含む躯体図の商品の購入を希望する場合は、当該画面をプリントアウトしてメーカーないしディーラーへの注文・発注書とする。Z、初期メニュー中、プランニングをしたいに触れた場合に付いて説明する。この場合は、次の表示として『プランニングしましょう』の画面が表示され、続いて、次にプランニングツールの画面が表示され、ツールの説明の表示がされる。そしてツールの選択が終了すると、ユーザーは、次にプランニング画面あるいはプランニングデモ画面（ムービー）の何れかを画面に立ち上がらせて表示し、所望のプランニング作業に入る。この場合、例えば躯体図を表示させ、同躯体図に対して、XないしYの操作で行った如く、所望の商品を選択しつつ配置して所望のプランニング作業を実施してもよいが、XないしYが完了している場合は、当該商品のデーターを

当該プランニング作業に呼び出し、当該リストの商品を躯体図に配置してプランニングを行ってもよい。

【0022】以上によって、製作された備品を含む躯体図の商品の購入を希望する場合は、当該画面をプリントアウトしてメーカーないしディーラーへの注文・発注書とする。また、上記で製作したプランで、例えば色調あるいは模様等が意図するものと異なる場合は、パソコンが内蔵する編集あるいはデザイン等の機能を利用して所望の色調ないし模様を書き換え変更することも可能である。この場合は、当該パソコンが装備する簡易なCADシステムが利用される。

【0023】以上のX～Zで説明した方法で作成された所望のプランニングないし備品リストは、ファックスを利用してプランニング・センターに送信してもよく、またパソコン本体に接続した情報発信プロバイダーを介してインターネット或いはイントラネットに接続してプランニング・センターのパソコンに送信してもよく、何れも可能に構成されている。

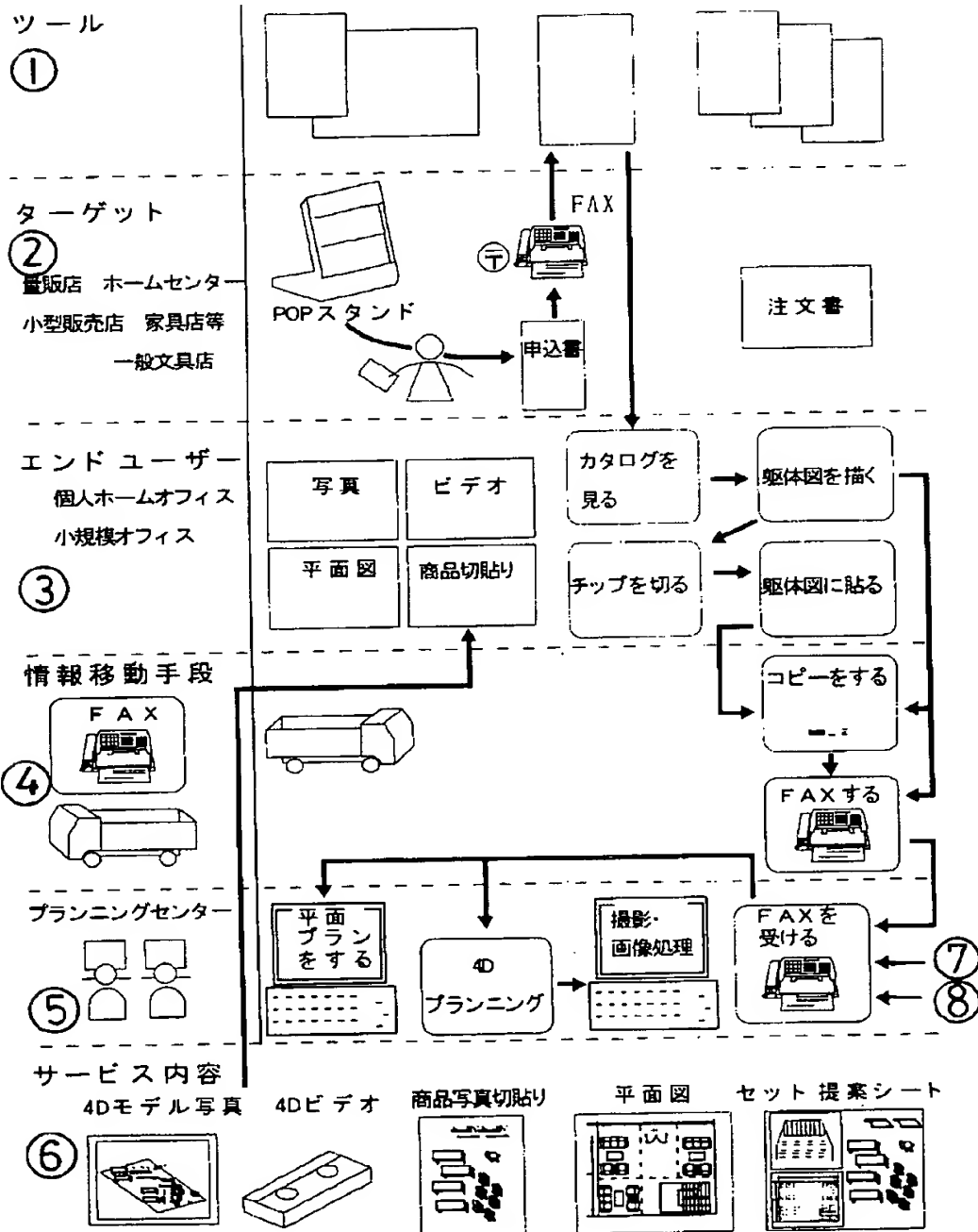
【0024】そして、上記のデーターを受信したプランニング・センターは、エンドユーザーが作成したレイアウトを詳細に検討しつつユーザーが行ったレイアウトの修正を行い、その結果をモデル写真、ビデオ、さらにはファックス、プランニング・センターのパソコンより、ユーザーのパソコンに送信するとか、インターネット或いはイントラネットを介してホームページに入力してもよい。

【0025】

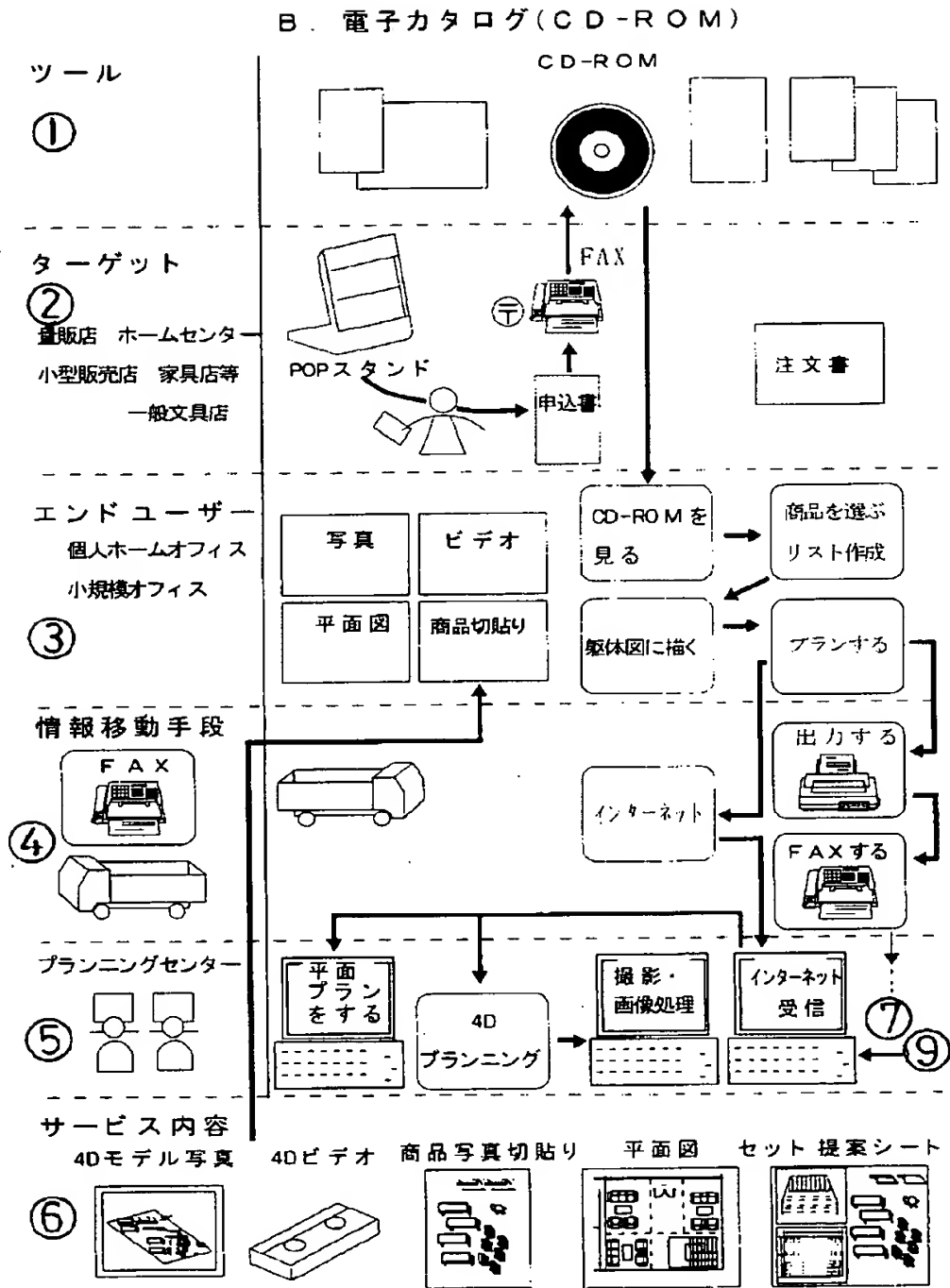
【発明の効果】以上説明したようにこの発明によればパソコン本体と、該パソコンに搭載する電子カタログ（CD-ROM）と、前記パソコンに搭載する電子カタログ（CD-ROM）のデーターを情報発信プロバイダーを介してインターネット或いはコントラネットに接続することにより他のパソコン相互間で電子カタログ（CD-ROM）のデーターの送受信を行うと共に、前記電子カタログ（CD-ROM）としては、室内装備品の形状・構造・材質・色調・模様等のデーターを記憶し、かつ各室内装備品の所定のデーターの編集乃至各室内装備品のデザインをパソコンに装備する簡易なCADシステムにより書き換え変更を行い、しかも前記電子カタログ（CD-ROM）に、躯体図及び所定の室内装備品を配置したモデルセットあるいはモデルプラン等をデーターとして記憶することにより躯体図上で室内装備品のレイアウトを行うことを可能にしたものであるから、プランナはこの室内装備品のプランニングシステムを活用することにより電子カタログ（CD-ROM）に記憶された種々の室内装備品の形状、構造、材質、色調、模様をはじめ所定のモデルプラン等を迅速に検索してパソコンの画面に表示することにより顧客が意図する所定のレイアウトを得ることができる。

【0026】また、この室内装備品のプランニングシス

A. オフィス生活カタログ



【図2】



【図3】

C. インターネット

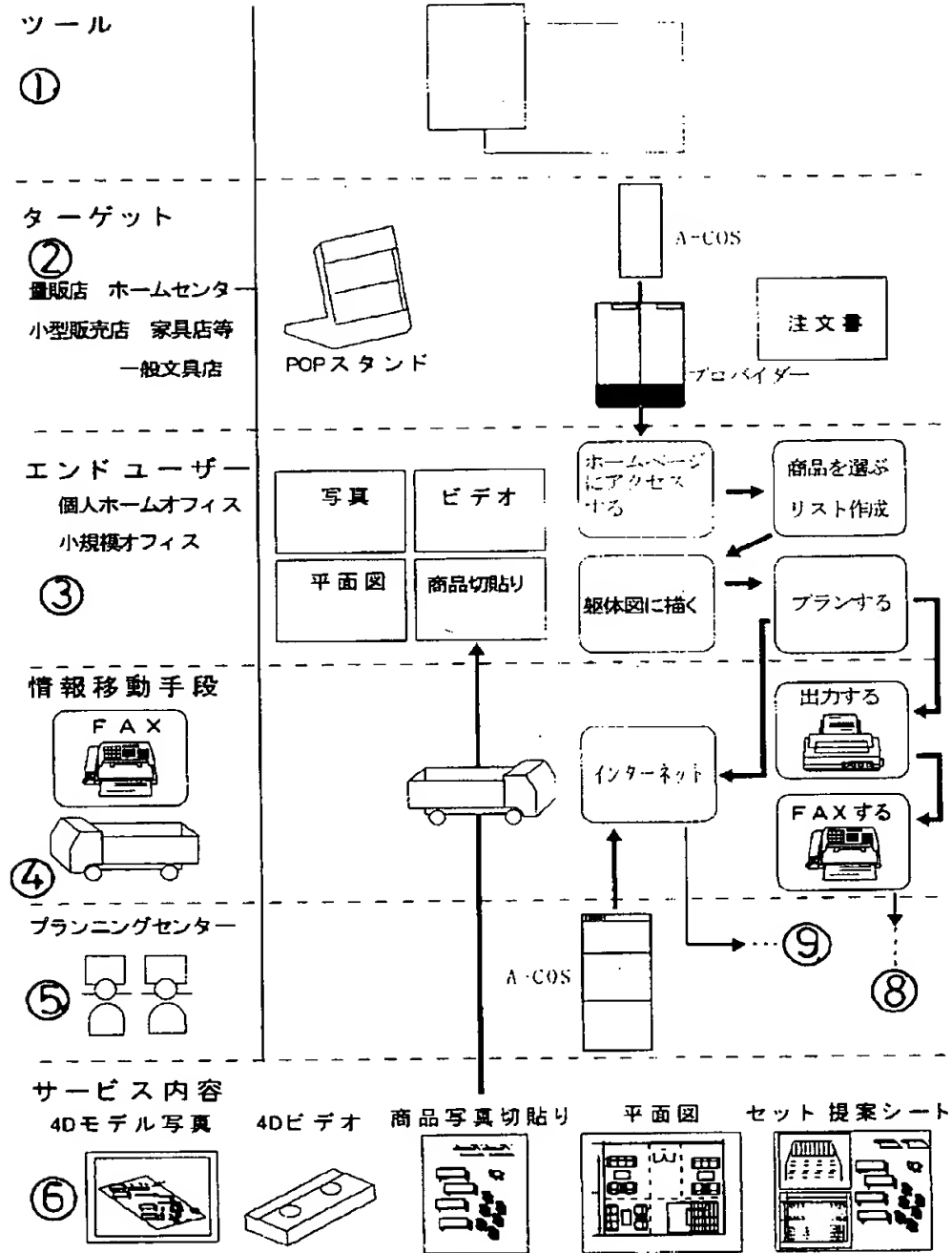


Figure 1 is a flowchart illustrating the operation of a model design system. The process begins with '商品リスト制作' (Product List Creation) and '商品リスト制作/タイトル画面' (Product List Creation/Title Screen). It branches into 'カタログ制作/グラフィック表示' (Catalog Creation/Graphic Display) and '商品リストの右側修正' (Right-side Correction of Product List). The flow continues through various screens like 'プログラミング' (Programming), 'プログラミング/タイトル画面' (Programming/Title Screen), 'プログラミングツール' (Programming Tool), and 'プログラミング画面' (Programming Screen). It includes a central decision point with four options: 1. モデルプランを連入である場合 (When Model Plan is entered), 2. モデルセットを連入である場合 (When Model Set is entered), 3. 部品を連入である場合 (When Part is entered), and 4. 部品を連入でグラフィックプログラミングする場合 (When Part is entered for Graphic Programming). The process concludes with '発行する' (Issue) and '発行書' (Issue Book).